

令和7年火災件数 5,276件



過去10年で最多

火災の現況と最近の動向は



48 ページ

住宅火災の現況は



58 ページ





消防活動の現況は



63 ページ



救助活動



救助活動の状況は



64 ページ





航空消防は



151 ページ

航空救助



NBC災害は



148 ページ

NBC災害



山岳救助

山岳救助隊は



143 ページ



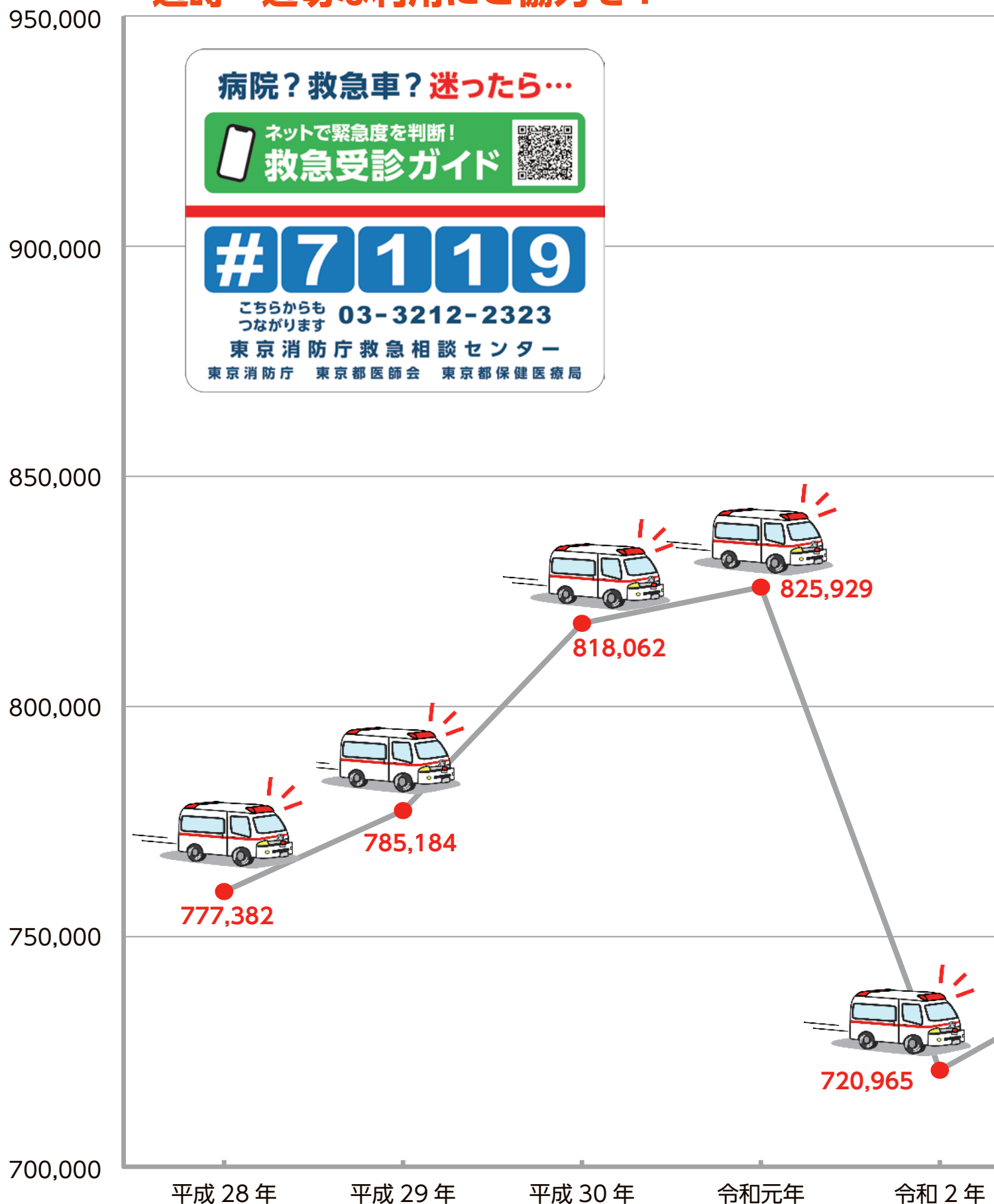
水難救助

水難救助隊は



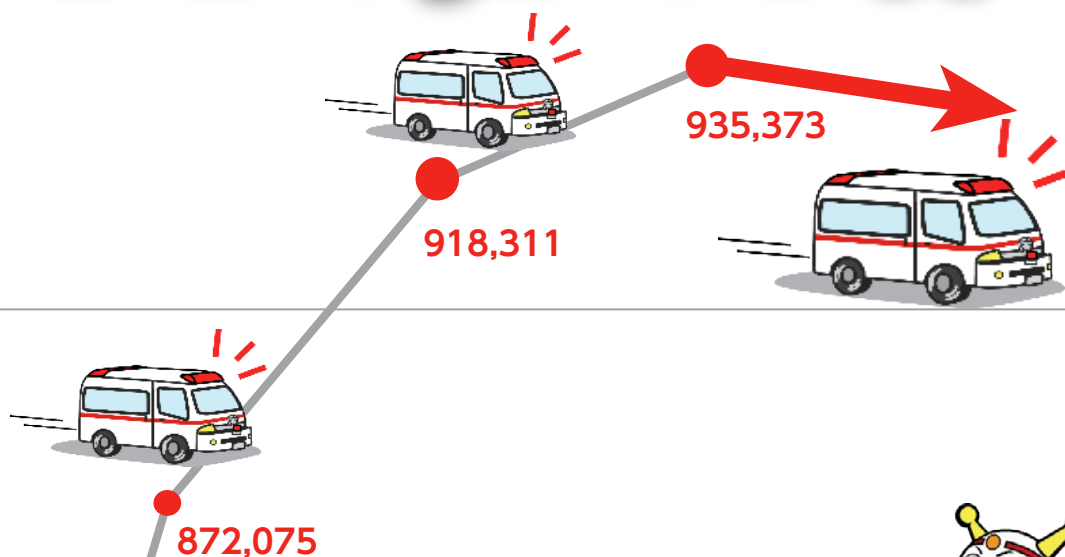
142 ページ

救急車を必要な人が必要な時に
安心して利用できるよう
適時・適切な利用にご協力を！



令和 7 年 救急出場件数

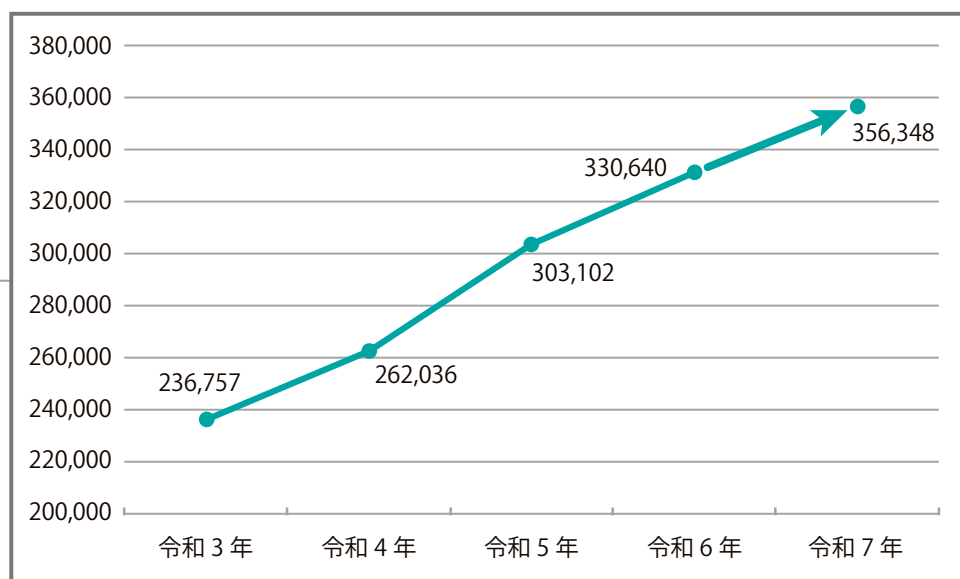
931,910件



令和 7 年 救急相談件数

356,348件

過去最多件数を更新！



令和 3 年

令和 4 年

令和 5 年

令和 6 年

令和 7 年

救急活動



救急活動の現況は



68 ページ





繁華街査察



自衛消防訓練

予防行政は



208 ページ



地下タンク貯蔵所中間検査



使用検査



火災調査



はたらく消防の写生会





広報広聴活動については



241 ページ



プッシュ型の防火防災訓練



応急救護訓練



マンションでの防火防災訓練



初期消火訓練

消防少年団





消防少年団については



204 ページ



新庁舎完成

八王子消防署
北野出張所



東京消防庁管轄区域は



122～127ページ



エントランス



事務室



女性用仮眠室



更衣室・仮眠室

国分寺消防署 本多出張所

特集
4
施設



水槽付きポンプ車

(電動型・補助
発電機付き)



車両概要

火山噴火による降灰時や、震災等の大規模災害時に想定される悪路等においても迅速な消防活動を実施するためのポンプ車です。通常はメインバッテリー×モーターで走行やポンプを駆動し、バッテリー残量が低下するとエンジンで発電する新型パワートレインシステムを採用しています。

4WS（四輪操舵）により、優れた小回り性能を実現するとともに、4WD（四輪駆動）と4段階可変エアサスペンションによる地上高の変更により、様々な路面環境で高い走破性を発揮します。さらに、災害現場で使用した資器材等を清掃するエアガン等を装備しています。



エアサス
4段階可変
ペンション

エアガン



資器材
収納ボック
ス

ウオー
クスルー
キャビン



空中作業車

特集
4
装備

消防車両等の配置状況は



128 ~ 129 ページ



車両概要

最大地上高約26mの3連1節の伸縮・屈折式ブーム及び3名搭乗可能なバスケット装置を装備し、高所だけではなく、マイナス高さ方向への伸長及び屈折により河川、運河等の低所からの人命救助を目的とした車両です。

塔体等を遠隔制御できる有線リモコン操作装置や、バスケットに装着されたカメラから基部操作台モニターに画像を転送するリモートカメラシステム、危険物火災等で輻射熱から車体を守る自衛噴霧装置を装備しています。



有線リモコン操作装置

MEA-1500(中発泡)



バスケットカメラ

自衛噴霧装置



指揮隊車 (電光掲示板付き)



車両概要

各種の災害現場において指揮拠点として運用することを目的とした車両です。

9人乗りワンボックス型の車両に、無線機等取付架台、指揮台、資器材収納棚等を装備するとともに、現場指揮板等を積載しています。車両上部に電光掲示板を装備しており、災害出場時の一般車両等への注意喚起、住民への広報のほか、大規模災害時における住民への避難誘導の場面で活用できます。



電光掲示板コントローラー



電光掲示板



現場指揮板収納



指揮台

VR防災体験車

愛称:SVR (Short,Smart,Stylish)



車両概要

災害疑似体験をととして都民の防災行動力を向上できることを目的とした車両です。平成30年に運用開始したVR防災体験車（8名体験）をコンパクトにすることで、都内の狭隘地域や木密地域など従来の車両で対応できなかった地域への出向も可能となりました。

VR 防災体験の専用モーションシートが4席と専用ゴーグルを備えており、発電機は非常時の電源としても活用できます。



モーションシート



体験室展開時



VRゴーグル



発電機

消防団

消防団の概要については



261 ページ



消火活動



消火活動



消防学校施設を活用した放水訓練



震災対策用資器材の取扱訓練



東京消防出初式での消防演技



花火大会での警戒活動



水防訓練における水防工法



消防操法大会

消防特別警戒

世界陸上 2025 東京大会
東京 2025 デフリンピック





消防技術研究開発 センター始動



研究開発中の消火用ドローン



消防技術研究開発センター
については



134 ページ



リチウムイオン電池関連火災
については



56 ページ

研究開発中のリチウムイオン電池火災に 対応する消火薬剤等の消火実験

林野火災への対策



林野火災への対応は



149 ページ

林野火災予防



「林野火災警報・林野火災注意報」 運用開始

対象区域内での

火の使用が制限 されます

1月から5月の林野火災多発期に
発令指標を満たした場合、
林野火災警報等を発令します。
該当市町村の地域森林計画
対象森林及び国有林内での
火の使用が制限されます。

林野火災警報発令中に火の使用
制限に従わない場合は、**罰則**が
適用されることがあります。

詳しくは裏面をお読みください。

林野火災警報等発令時に制限される火の使用の例



●山林での火入れ



●たき火



●花火や火遊び



●燃えやすい物の
近くでの喫煙

2025年2月に発生した岩手県大船渡市の大規模林野火災を受け、国により検討された結果、林野火災多発期（1月から5月まで）に一定の気象条件に達した場合、「林野火災警報」や「林野火災注意報」を発令し、発令中の「屋外における裸火で火の粉が飛散する行為」を制限することで、林野火災予防の実効性を高めることが必要とされました。



林野火災訓練



岩手県大槌町で 発生した林野火災





緊急消防援助隊は



163 ページ



緊急消防援助隊の派遣



